

力を尽くしたい、 環境・教育・交通網：



荒木 真由美さん
(熊本市新大江)



小園 智子さん
(球磨郡錦町)



橋野 君佳さん
(天草郡天草町)



本田 幸恵さん
(熊本市上郷町)



巻幡 好美さん
(玉名郡長洲町)



宮嶋 久美子さん
(菊池郡合志町)

大好きな熊本の ために

◆ 最近、県内各地域に伝わる伝統芸能などがつづぎに復興され、熊本の文化が元気になってきたなって印象を受けますよ。

◆ 鈴木館長を中心、熊本の県立劇場は、イキイキと地域の中とけ込んで地域全体の活力になるような形で運動をくださって大変ありがたいことだと思います。今後は、小人数でやれる弦楽四重奏なんていふ形での室内樂などが出来る施設を新しく作っていきたいと思っています。

いろいろお話をうかがって、知事が美しい水と緑に溢れる私たちの大好きな熊本の発展に尽くしてください」とがよく分かりました。これからは益々お忙しくなるかと思いますが、お体を大切に熊本県のために頑張ってください。今日は、有難うございました。



女性の感性を県政に

いつてもらいたいと思います。

◆ 健康といえば食べ物も大切だと思うんですね。私たち母親の願いは子どもに安全なものを食べさせたいということです。知事はお買い物にも行かれる新幹線で拝見しましたが、買う時、「あっ、この食品は安全かな」と考えられると思います。農業県でもある熊本の食糧についてはどのようにお考えですか。

◆ 自然な農法だと食べ物がきれいで安全というほかに、地球環境への悪影響も少なくなるわけです。農薬をひかえた有機農業には大変な苦労もあるでしょうが、有機農業に取り組んでおられる若い青年たちには是非地球のためにもますます励んでもらいたいですね。今、熊本の農業は、農業者の皆さんのが頑張っておられ、全国でも五位内に入るような農産物がたくさん出来てきているんですね。メロンとかミカンとか。そして新しい品種などもどんどん出てきています。品質的にも安心して食べられるような農業を目指していきたいですね。

◆ 知事は労働大臣の経験を生かして、労働問題のモデル県にしたいと考えと聞いております。大蔵省にお勤めの時に職場結婚された奥様の、働く姿にも魅力を感じられたのではと想像しておりますが、女性の社会進出についてはどうお考えでしょうか。

◆ 熊本に帰る前まで、赤ちゃんが満一歳になるまでは産休を認めるという育児休業制度、おじいちゃん、おばあちゃんが病気になられた時に、その介護のために休むことができるという介護休業制度に取り組んでいました。これからは、労働大臣の経験を生かして、それらをきちんと制度として確立させたいですね。また、女性のきめ細かい感性を生かし、そういう意見がもっとと県政に反映出来るようにしていきたいですね。そのため、県の審議会にももっと沢山の女性の登用をと考えております。

◆ 奥様は知事を採点すると九十点とおしゃつてますね。家事もまめだし、ごみの出し方にも関心を持つてらっしゃるようなことを新聞で読みました。ごみ処理は、主婦が出来る一番身近な環境問題への取りかかりみたいな感じがするんですね。熊本県には水俣病という大きな環境問題がありますが、早く解決に向かって欲しいなと思つてます。

◆ 地球環境問題が問われている今日、水俣病は、発生以来すでに三十五年が経過しまっています。患者の皆さんのが亡くなつてから解決したって意味がないわけですよ。生きている間に苦痛を軽減しつつがなければいけない。難しい事態ですが全力をつくしていきたいですね。

◆ 私たち母親としては、子どもたちの世界にも目を向けていただきたいですね。今の子どもたちは、受験をはじめ、精神的にも肉体的にも忙しいと思ふんですけど、もう少し心の余裕のある生活にはならないでしようか。

◆ 私も同感なんです。これからは一人一人の個性や創造性を伸ばす教育が重要になります。そのためにも出来るものから少しずつ期待にそって取り組んでいきたいと思っています。勉強中です。

◆ 子どもたちには、県内の自然にじかに触れさせることが大切だと思うのですが、天草の西海岸に行くにしても三時間はかかるんです。そうなれば、交通体系にまで気持ちが及ぶんですよね。

◆ 交通網の整備は企業を誘致するにしても、

熊本の大切な農林水産業を守っていく上でも、全ての基本ですから力を尽くしていきたいと思います。それに新幹線、あと熊本空港の霧問題も解消したいですね。九州の中心でもある熊本が力をつけていくために、その地理的優位性を生かしながら交通網の整備に力を尽くしていくたいと思っております。

イキイキとした健康なくらしをめざして

◆ 弱い者の立場に立った県政という意味で、高齢者対策についてお伺いしたいのですが。

◆ そうですね。養護老人ホームとか、施設の整備はもちろん重要です。また、施設に入らず家におられる方にはヘルパーさんがお手伝いしていただけるような体制をもつともつと整えることも必要です。健康なお年寄りの皆さんのが健康管理についてももつとお手伝いが出来ると思います。例えば皆さんのが集い、広く交流できる場所を確保するなどして、熊本のお年寄りに、イキイキとして年を重ねて